

 評価のポイント**CL-2.看護実践能力：ケアする力**
【35-2】「糖尿病」の基本的病態生理と回復過程

自施設、自部署における低血糖対応方法を確認し、どのようにすればスタッフ全員が速やかに対応できるか考えてみましょう。

低血糖発作時のマニュアルの作成とスタッフ周知のための勉強会を実施し、下記を共通認識にしてもらう。

1. 血糖値70-50では交感神経刺激症状（冷汗・不安感など）、50-30では頭痛・目のかすみ、30以下では意識消失、痙攣などの中枢神経症状が出る。交感神経刺激症状のうちに対処することが重要である。
2. ブドウ糖、ジュース、砂糖を摂取（飴やチョコレートは避ける）。
3. 15分以内に症状の改善がなければ同じ対応を繰り返す。
4. インスリン使用中やSU剤内服患者は特に注意する。
5. 自覚症状のない無自覚性低血糖があることに注意する。